

令和7年1月21日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和7年1月21日（火）午前9時00分～午前10時57分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、危機管理防災担当部長、企画政策部長、公民共創推進担当部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、文化創造担当部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、行政マネジメント主幹兼係長、秘書係長
産業振興課長、都市計画課長、ふるさと振興課長、総務課庶務係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- おはようございます。本日の会議の協議事項、報告事項が複数ありますので充実した会議となりますようよろしくお願いします。寒暖の差が激しい日が続いておりますので、ご自愛いただければと思います。

3. 会議事項

（1）市報等の配布物について【総務部】

◆説 明【総務課庶務係長】

- 全戸配布、回覧物が多いという市民の声が多数寄せられていることや、区・自治会の役員も負担が多いということ、カラー印刷や片面印刷のものが多く無駄を省ける等のご意見が寄せられている状況があります。また、配達の手配業務は職員等が行っていますが、配布物が増加すると必然的にその業務自体も増えていくという状況の中で、基本的な配布物の取扱いルールを定めて、業務量や配達コスト、区や自治会役員の皆さんの負担軽減等を図っていきたいと考えています。（詳細は資料等により説明）

◆主な意見・質疑等

- 【質疑】 以前、新聞折り込みに切り替えられないかという議論があったかと思いますが、いかがでしょうか。
- 【回答】 新聞折り込みは、コスト面での課題があります。また配布にあっては、コミュニケーションを図る手段として直接配布を希望している方や、新聞を購読していない方には配布物が届かないなどの課題があることから、新聞折り込みは難しいと考えています。
- 【質疑】 全戸配布のチラシ等を止める代わりに、市報への掲載基準を緩和するなどの対応はいかがか。
- 【回答】 市に係る記事は、チラシ等を無くして市報で一括お伝えすることが、市民にとってもわかりやすく望ましいということはあると思いますが、市報の紙面を増やすということになると費用増加につながるので、現段階では限られた印刷費等の予算の中で紙面構成を考えながら対応をしていきたいと思っています。

【質疑】 ルール化の適用時期はいつごろか、社会福祉協議会等の団体等との協議はされている経過はあるのか、外部機関の県や団体からの対応はいかがか、1 か月あたりの配布物の上限5種類の根拠はいかがか。

【回答】 ルール化については、今年度中に周知をして令和7年4月からの適用と考えています。社会福祉協議会については担当者レベルで本情報を共有しているところです。配布物のルール化については、全てを一度に切り替えることは困難であることは承知していますので、順次、基準に合わせていけるよう進めていきたいと考えています。外部からの依頼に基づく配布物については、基本的には回覧での対応を考えていますが、全戸配布が必要なものである場合には、協議等する中で例外的な対応を考えています。配布物の上限5種類については、これまでの梱包の経過の中で最大値が10種類でありましたので、負担軽減等の効果を得られるよう半分程度に縮減を図っていきたいと考えています。

【質疑】 市報と社協だよりや公民館だより等を一体的に組み合わせて作成したほうが、コスト的に削減できると思いますが、そのような考えはあるか。

【回答】 市全体でみれば、合冊の方がコストは抑えられると思いますが、この件については担当部署と協議には至っていない状況です。

【質疑】 ある地区では市民の方から市報は要らないということで、配布が半分ぐらいになったという話がありましたが、不要な方へは全く配布はされていない状況でしょうか。ごみ収集カレンダーはいかがでしょうか。

【回答】 区長、自治会長の皆さんには毎年、市報等配布物の数量を届け出いただいています。不要な方がいらっしゃった場合は、その分の数量を減らして報告していただいています。ある地区の配布物が半分に減少した点については、ネットなどで閲覧ができるため不要であるという方が多かったという話を聞いています。また、市報は不要とする方でも、ごみ収集カレンダーは必要とする方もいらっしゃると思いますので、区・自治会に確認しながら進めていきたいと考えています。

【質疑】 区、自治会役員の皆さん等に、配布物の不要・必要について各戸の状況をアンケートなどで把握していただければ、配布物が全体的に減るのではないかと思いますか、いかがでしょうか。

【回答】 令和6年度から区、自治会には配布物の削減についてはお願いしていることで、配布物の不要・必要についても報告をしていただいているところです。ただし、現状、役員の皆さんが確実に各戸の皆さんの状況を把握するのは困難な状況もあると思いますので、できる限り状況把握にご協力をしていただくように機会を捉えて依頼し、実数の把握に努めていきたいと考えています。

◆協議結果

○ 承認

(2) 通信費等の見直しについて【総務部】

◆説明【財政課長】

(資料等により説明)

○通信費等につきましては、郵便料金の値上がりを背景に大幅な増加となります。令和 6 年度で 7,000 万円であったものが、来年度要求額では 1 億円となり、3,000 万円もの増加を見込んでいます。このため、郵送と大型複合機の使用に関するルール作りに着手したいと思いますので、ご協議をよろしくお願いいたします。少しでも経常経費を節減していきたいと思いますので、各部署でも郵送印刷の見直しについて検討をお願いします。

◆主な意見・質疑等

【質疑】 部署ごとの印刷数等の把握はできているのでしょうか。部・課長通じて削減の依頼をしていくことも必要ではないでしょうか。カラー印刷、白黒印刷など印刷の仕方についても認識を変えていく促しが必要と考えますがいかがでしょうか。

【回答】 印刷数量については、ログイン記録から把握しています。印刷数量の多い部署等については、印刷の経過・内容等を確認する中で、必要に応じて注意を促しているところです。職員の意識改革については、改めて総務課と協議しながら対応方法を考えていきたいと思っています。

◆協議結果

○ 承認

(3) 雨水管理総合計画について【建設部】

◆説 明【都市計画課長】

○本計画については、国交省から雨水管理総合計画策定ガイドラインが示されています。近年の気候変動等による浸水対策を実施する必要がある区域や対策について、目標を定める計画です。今後、パブリックコメントを実施し、年度内に策定を完了し、公表していきたいと考えています。(資料等により説明)

◆主な意見・質疑等

【質疑】 市民に向けて示すときは、内水と外水の違いについてわかりやすい説明をお願いしたいと思います。また、大きな災害の場合、内水と外水と複合的な災害も想定できると思います。その場合の対策はどのように考えているのでしょうか。

【回答】 今回の計画では内水についてのハザードマップとなっています。複合的な災害の場合の計画への記載等については、研究してみたいと思います。

【意見】 段階的対策方針を令和 7 年度に策定するとのことですが、大規模開発を今後念頭に置いたうえで、排水施設の利用を検討していくということでもありますので、関係部署との連携を密にしながらお願いしたいと思います。

◆協議結果

○ 承認

(4) 歴史的風致維持向上計画について【建設部】

◆説 明【都市計画課長】【資料 1】

○第 1 期歴史的風致維持向上計画に位置付けられた文化財等々の整備等を行ってきているところですが、令和 6 年度における進捗評価と、令和 7 年度における事業計画について取りまとめを行いました。この進捗評価、事業計画については、今後、歴史まちづくり推進会議での協議を経て、

法定会議に提出・説明をしていく予定で進めています。

また、第1期計画は平成28年度から令和7年度までの計画となっていますので、来年度は第2期の計画策定に着手してまいります。ご承知をお願いします。

(資料等により説明)

◆主な意見・質疑等

【質疑】 計画策定にあたっては、関係部署からの意見等を踏まえて進めていくことになりますが計画への位置付けにあたっては、現状把握・分析等を適切に行ったうえで進めていただきたいと思います。また、計画に基づく事業展開の裏付けとなる財源については、財政課とも連携しながら進めていただきたいと思います。

【回答】 資料で示しているものについては、事業費等は掲載しておりませんが、策定にあたりましては財源のことも視野に入れながら、部長会議等の場を活用するなど調整を図っていききたいと考えています。

【質疑】 稲荷山地区の重要伝統的建造物群保存地区の整備計画の見通しはいかがでしょうか。

【回答】 令和5年3月に、重要伝統的建造物群保存地区のまちづくりデザイン構想をまとめました。これに基づき、整備計画を策定しますが、事業の進捗状況により策定が遅れていますが、現在、策定作業を進めています。この整備計画策定については、文化財保存活用地域計画で令和5年度から8年度にかけて整備計画策定を位置付けているものです。この整備計画に基づき、具体的な整備に取り組んでいくことになりますので、早急に策定作業を進めていきたいと考えています。

◆協議結果

○ 承認

4. 各部課長からの報告事項等について（主なもの）

【総務部長】

《情報共有》

①マネジメント戦略会議について

2月10日に開催します。それぞれ相談したい事業や報告したい事業等がありましたら、報告をお願いします。

②メンタルヘルス研修について

2月13日にメンタルヘルス研修会を開催します。多くの職員の参加をお願いします。

【危機管理防災担当部長】

《情報共有》

①千曲市防災会議について

2月4日に、令和6年度の千曲市防災会議を開催します。この防災会議では、千曲市地域防災計画、また千曲市の水防計画の修正案について協議を行う予定です。関係する部・課長の皆さんは、事前に配布させていただきました千曲市地域防災計画の令和6年度版の修正案の確認をお願いします。尚、この計画の修正にあたりましては、関係部署の皆様にご協力をいただきましてありが

とうございました。

【公民共創推進担当部長】

《情報共有》

①千曲市新戸倉体育館整備事業について

「千曲市新戸倉体育館整備・運営事業」の公募型プロポーザルにあたり、一部スケジュールを変更しています。事業者側の提案書作成にあたり、多くの時間を確保したいという事業所側の要望に応じて、参加表明を繰り上げました。参加表明受付の日程以降についても、可能な限り繰り上げていくものです。

②公民共創事業の推進について

1月29日に、公民共創で行う公共施設整備・管理・修繕等に対する勉強会を開催する予定ですので、各部署内の伝達をお願いします。

【市民環境部長】

《情報共有》

①環境基本計画について

平成28年度から令和7年度までの計画ですが、総合計画との整合性を図るため、審議会の中で一年間期間を延長することを了承いただきました。新しい計画策定にあたっては、今後、部長会議の中で協議していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【健康福祉部長】

《情報共有》

①献血へのご協力について

職員の皆様にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

②ワクチン接種について

65歳以上のインフルエンザワクチンとコロナワクチンの接種を行っています。インフルエンザは、10月から12月末までの3ヶ月間で対象者の約52.4%の方が受けていただいております。コロナは対象者の13.2%という状況です。

③女性の防災力および災害対応力向上・人材育成セミナーについて

明日22日に、女性の防災力および災害対応力向上・人材育成セミナーを、危機管理防災課と一緒にを行います。社会福祉法人長野県社会福祉協議会まちづくりボランティアセンター主任の元持幸子さんを講師に迎え、能登半島で活動した実態体験を含めて講演をいただきます。職員の皆さんへの周知と、大勢の皆さんの参加をお願いします。

【経済部長】

《情報共有》

説明【ふるさと振興課長】

①ふるさと納税の状況について

ふるさと納税事業の12月末時点の途中経過報告をします。

(資料に基づき説明)

【建設部長】

《情報共有》

説明【都市計画課長】

①立地適正化計画の改定について【資料2】

パブリックコメントが終了しましたので、結果をご報告します。

本部長会議に報告後、議会に報告をします。その後、都市計画審議会に諮問をして、答申をいただいた後に、市民に公表していく予定となっています。

(資料等により説明)

【議会議務局長】

《情報共有》

①臨時議会について

2月4日の10時から議会臨時会がありますので、部長の皆さんの出席をよろしくお願いします。

【教育部長】

《情報共有》

①千曲万博の開催について

1月26日の日曜日に、多文化共生フェスティバルという形で千曲万博が開催されます。大勢の皆さんの参加、ご協力をお願いします。

②坂本龍太郎氏について

ウクライナの人道支援活動をされている坂本氏が来月千曲市に帰ってこられる予定です。小学校への訪問などを予定しています。ご承知をお願いします。

【教育長】

- 教育委員会と信州大学教育学部との連携協定締結のため、現在、協議・調整を行っています。今後の教育では、子どもの資質及び能力の育成に重点が置かれてきますので、主体的、対話的で深い学びを目指していくためにも、さまざまな形で関わりを持っていただいている信州大学教育学部と連携を深めながら、幼児教育から学校教育、社会教育など教育全般に渡り支援をいただけるよう進めていきたいと考えています。

【総務課長】

《情報共有》

①職員の緊急時連絡先の作成について

【財政課長】

《情報共有》

①令和7年度当初予算案事前説明会について

【総合政策課長】

《情報共有》

①ギャラリーの活用検討について

②令和6年度重点支援地方交付金「物価高対策、物価高騰対策」について

【副市長】

- 新年を迎え、令和6年度も残り3か月を切りました。各種事業について、改めて進捗状況等の

確認をお願いします。また、本年度事業については年度内に事業が完了できるよう進めていただき、真にやむを得ない場合を除き、繰越金の取扱いには十分注意してください。

- 配布物関係での協議がありましたが、あまりコスト面の削減に注視し過ぎず、市からの必要な情報発信に影響が生じないよう検討いただきたいと思います。また、今後、益々デジタル化は進んでいくと思いますが、情報を届けるうえでは、市報のようなプッシュ型も重要な一つの手法であるとも考えられますので、さまざまな視点で関係部署と研究をしてください。
- 転入を検討している方が相談に来庁したときの相談体制についてですが、保育園の関係、学校の関係など相談したときに、それぞれの部署へ案内をされてしまうということがあるようです。相談者の立場から考えると、一般的なことであれば一つの窓口で相談が完結することが望ましいので、手続きなど専門的なことは別として、対応できる相談窓口の在り方について、移住・定住関係の部署を中心に研究してください。

【市長】

- 先週から主査職員とのシェアトークを行っています。皆さんとお話をしてきた中で、気付いた点をお伝えしたいと思います。
 - 一点目ですが、市、各部、各課等における事業の優先度、重要度等の共有が不足していると感じました。当該年度の全体の事業については施政方針で示していますので、それぞれの部、課、係内において、施政方針に基づく事業、それ以外の事業も含めて情報を共有し、認識を合わせて業務に努めていただくようお願いします。
 - 二点目ですが、「すべては市民のために」とお伝えしてきた意図ですが、職員の皆さんの市民に対する対応については、最初に市の職員になろうと思ったときの気持ちを大切に取り組んでいただきたいという趣旨でお願いしているものです。業務の中で疑問に感じたことがあれば、部・課内で話し合いを持って進めていただきたいと思います。
 - 三点目ですが、職員の皆さんは業務遂行に全力で取り組んでいます。ぜひ部課長の皆さんには、部署内の職員に目配りや声掛け等を行っていただきながら、職場環境の構築に努めてください。

5. 閉 会